

# みらい通信

## 第18号

発行元 NPO法人紫波みらい研究所  
連絡先 〒028-3318  
岩手県紫波郡紫波町紫波中央駅前1-2-2  
電話 019-671-2244  
FAX 019-671-2243  
E-Mail miraiken@shiwa-mirai.com  
ホームページ <http://www.shiwa-mirai.com>  
発行日 平成19年6月

## 理事長あいさつ



会員の皆様へ一言ごあいさつを申し上げます。  
日頃、紫波みらい研究所の運営につきましては、  
会員皆様からのご理解とご支援をいただき深く  
感謝申し上げます。

さて、このたび、私は理事長に就任いたしました。  
考えてもみなかったことですので大変恐縮し  
ましたが、今後の紫波みらい研究所の運営や活動  
を円滑に進めるため、思い切ってお引き受けいた  
しました。

力不足な私ですので、会員皆様のお力を借りな  
ければ務めることができません。

今後の活動につきましても、会員皆様のご理解  
を得ながら、よりいっそう頑張っまいります。



理事長 阿部礼子

定例会や事業の時にはたくさんの方の参加を  
お待ちしております。一緒に楽しみましょう！

## 総会の様子

5月16日、盛岡南ショッピングセンターNACホールで平成19年度紫波みらい研究所通常総会を行いました。

事業の進め方や、会員拡大の方法、今後の活動  
に対しての意見が出て、とても充実した総会になり  
ました。

終了後、同会場において交流会が行われました。  
こちらでも活発な意見交流がされました。



## 臨時総会のお知らせ

このたび、下記の通り平成19年度臨時総会を  
行います。通常総会が終わってすぐということに  
なりますが、皆様のご出席をお願いします。

日時 平成19年7月5日(木)午後6時30分  
場所 紫波グリーンホテル  
議案 役員について  
定款変更について

出欠の連絡は6月15日(金)までをお願いし  
ます。どうしても来られない方は、送付しました  
委任状に記入の上、ご連絡ください。

## 定例会について

毎月第2水曜日は会員定例会です。  
来月は7月11日ですので、皆さんご参加くだ  
さい。

# 第15回 環境探検隊

## 写そう! ~五郎沼の花や虫~ 参加者の写真

平成 19 年 5 月 13 日(日)

参加人数 20 人

第 15 回環境探検隊は、親子で五郎沼を探検し、花や虫をデジタルカメラで撮影することにより紫波町の自然環境について考えてもらうことを目的に行いました。



五郎沼のお話を地元の藤原恒久さんに、また、花や虫のお話を絵本作家の澤口たまみさんにしてもらいました。桜や白鳥だけではない、五郎沼の魅力を再発見しました。

### 澤口たまみさんの感想

あいにくの雨にもかかわらず、楽しく歩いてくださったことに感謝いたします。



大人が見ると、何も咲いていないように見えたところにも、小さな子どもたちの目で見ると「はこべ」「なずな」「おいぬふぐり」など、小さくてもきれいな花が、たくさん咲いていることがわかりました。

さらに、初めは花が咲いているところや虫がいるところばかりに注目していたのに、次第に、葉っぱが雨の雫にぬれたようすや花のみつの甘いにおいなど、より広く深いところに気がついてゆくみんなの姿を、たのもしく感じました。

今回の行事で、自然にはたくさんのすてきな瞬間があると気づいたと思うので、皆さんの暮らしの中でも、すてきなものをたくさん見つけてほしいです。



チューリップににてる小さい花



見つかったどうしよう...



世界に一つだけの花

### 参加者の感想

目の見るところが変わるといろいろ変わる  
いつも道を歩くとき、小さな花とか何気なくふんでいたけど、今日からはふまないようにして歩いていきたいです。

花がみぞや水路に咲いているところがすごいと思った。他にも葉に太陽の光がさすと、葉が宝石のように光った。でも減っていく花や虫もいるんだなあと思った。

いつも道を歩くときは小さな花は見えるけど、車に乗っていると小さい花は見えない。家では小さな花とかをふんづけてしまうけど、今日はふんづけないように気をつけて歩いた。

虫や花は無いのではなく、見つけられないだけだと思いました。

## 環境新世紀第II章

# 紫波100年フォーラムに参加しました！

5月26日～27日に紫波町主催で行われた環境新世紀第II章紫波100年フォーラムに紫波みらい研究所も参加しました。

26日の「Aいわて中央本所で行われた「学んで納得！紫波の活動発表会」では、平成12年の環境新世紀イベント以降積極的に取り組んできた『循環型まちづくり』の取組を紫波町内の各種団体が発表し、全国各地で活躍されている専門家の方々に評価していただきました。

発表は、「食・有機資源循環」をあぐりちゃやの細川栄子さん(みらい研会員)、「森林保全」を紫波みらい研究所の菅原和博さんと地元住民の石川さん、毎年森林ボランティアで参加している国学院大学OBの武田成太郎さん、「森林資源循環」を(株)小松組の帷子明彦さん、「環境学習」を紫波みらい研究所の八重畑祐見子さんと環境マイスター紫波の佐々木光春さんでした。

同日の「触れて納得！食べて納得！紫波の活動・おいしさ大集合」では紫波町の各種団体の活動紹介ブースが設けられ、町民との活発な交流が行われました。本研究所は活動写真展示、木の種類当てクイズ、コネコネマイせっけんづくり体験を行いました。

27日の「紫波の森が学校になった！in 星山小学校」では町産木材を使って新築された星山小学校の1年を納めたビデオ上映や設計した佐川旭さんの講演、校舎説明が行われました。校舎には子どもたちがデジタルカメラで校舎建設の様子や旧校舎の思い出を撮影した写真も展示されました。

同日の「遊んで納得！森の環境教室」では植林、きのこの植菌、木工教室、葉っぱのレントゲンを行いました。

環境新世紀第II章紫波100年フォーラムの最後を飾ったのは「森の小さな音楽会」マリンバデュオコンサートです。マリンバは森から生まれた地球上でもっとも古い楽器とされています。やわらかな音色を聞いて、森と人が一体になった

ような不思議な感覚や森の持つ神秘性を感じました。

このフォーラムを通じて、たくさんの方が紫波町の取り組みを知り、環境のことを考えるきっかけづくりになってくれればと思っています。

参加された皆さん、お疲れ様でした。



紫波の活動発表会



活動紹介ブース



星山小学校見学



木工教室



森の小さな音楽会

## 参加者募集

# 下水道を知ろう！

下水道の勉強会が下記のとおり行われます。興味のある方はぜひご参加ください。



日時 平成 19 年 6 月 18 日 (月) 18 時 30 分

場所 紫波町役場第一会議室

講師 地域パートナーシップ支援センター

小野紀之さん

主催 紫波町下水道課

## 参加者募集

# 平成の森下草刈り



「木の実は動物に、用材は人に」を合言葉として、平成 14 年から山王海ダム西側の平成の森(町有林)に、中学生の生徒及び町民が、ヤマグリやミズナラの苗木を植林し育てています。

6 月 16 日 (日) には苗木を守るために下草刈りを行います。



申込・お問合せは紫波みらい研究所まで。

TEL019-671-2244

## 編集後記

田植えも一段落し、そろそろ梅雨入りの時期になりますが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。今年も緑のカーテンプロジェクトを行います。皆さんの自宅でもいかがでしょうか。涼しくなるし、見た目もきれいだし、一石二鳥ですよ！

## 会員数

平成 19 年 6 月現在  
個人会員：89 人  
団体会員：4 団体  
賛助会員：4 人

## 他団体活動紹介



# オープンガーデンいわてのご案内

オープンガーデンいわてではガーデニングを楽しみながら社会貢献もできる本場英国のオープンガーデンと同様にお庭主の皆様にはチャリティーのためにという趣旨に賛同していただき公開していただくことをお願いしております。

公開していますお庭の入り口には募金箱が設置してあります。ご来場の際には 100 円以上の募金にご協力いただきますようお願いしています。募金は全額、お庭主の方の希望する団体に寄付しています。

このたび、紫波町在住のお庭主、小川勝弘さん宅でも「ガーデニングと農園のコラボレーション」ということでお庭を公開するそうです。

広さ 2,000 坪のお庭をゆったりと散策してみませんか。

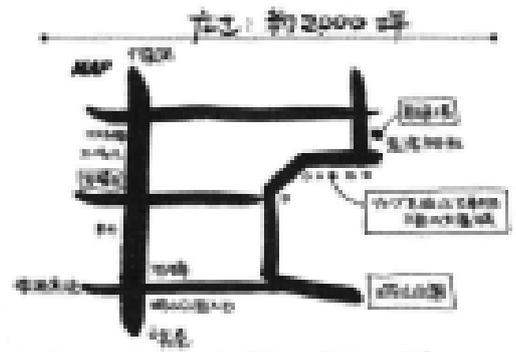
## 公開日

6 月 23 日 (土) 13:00 ~ 15:00

6 月 24 日 (日) 10:00 ~ 15:00

9 月 22 日 (土) 13:00 ~ 15:00

9 月 23 日 (日) 10:00 ~ 15:00



連絡先 小川勝弘さん

紫波町二日町字向山 152

TEL & FAX 019-676-2274

募金先 紫波みらい研究所

〒020-0101 紫波町二日町字向山 152  
小川勝弘さん  
TEL 019-676-2274  
FAX 019-676-2274  
E-MAIL: katsuhiro@purplemirai.com